

機械設備定期点検(1)

点検月日 令和5年3月31日

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名		点検項目		周期	点検結果										
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	本体付着物除去	年	-	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○	高度処理設備	砂ろ過塔	空洗タイマー設定値(分)	月	○						
			潤滑油交換	年	-			No.1活性炭吸着塔	逆洗タイマー設定値(分)	月			○	No.1活性炭吸着塔	逆洗タイマー設定値(分)	月	○				
			外観	年	-				No.2活性炭吸着塔	空気弁動作確認			月		○	No.2活性炭吸着塔	空気弁動作確認	月	○		
			プロペラ確認	年	-					ゼオライト原水槽			ゼオライト原水槽		本体付着物除去		年	-	ゼオライト原水槽	ゼオライト原水槽	本体付着物除去
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		消毒槽					潤滑油交換	年		-		消毒槽	潤滑油交換		年	-
	浮遊物除去	月	○	放流槽	外観			年				-	放流槽	外観	年			-			
	フロートスイッチ動作	年	-		No.1処理水移送ポンプ			フリクトスイッチ動作確認	6			-		No.1処理水移送ポンプ	フリクトスイッチ動作確認	6		-			
	本体付着物除去	年	-					No.2処理水移送ポンプ	※1	本体付着物除去		年			-	No.2処理水移送ポンプ		※1	本体付着物除去	年	-
	潤滑油交換	年	-				第一沈殿池		潤滑油交換	年		-			第一沈殿池		潤滑油交換	年	-		
	外観	年	-	第一汚泥ピット					外観	年		-	第一汚泥ピット				外観	年	-		
	プロペラ確認	年	-		硝化槽				プロペラ確認	年		-		第一汚泥ピット			プロペラ確認	年	-		
	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-					1槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-				第一汚泥ピット	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
	揚水計量槽	汚泥等の堆積	月				○		2槽	散気状態		月			○		1-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-	
第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-		3槽	散気状態			月	○	1-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換		年			-			
		プロペラ確認	年	-	2-1放流水移送ポンプ		散気状態			月	○		2-2放流水移送ポンプ	外観	年			-			
第一沈殿池	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○			再曝気槽	散気状態		月	○			3-1放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年		-			
		浮遊物の除去	月	○				凝集沈殿	散気状態	月	○				3-2放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
第一汚泥ピット	返送汚泥余剰汚泥ポンプ	グリズ補充	6	-		第二PH調整槽			散気状態	月	○	中和槽				攪拌機	回転部スケール除去	年	-		
		本体付着物除去	年	-	凝集槽				潤滑油交換	年	-		高度処理設備			攪拌機	プロペラ確認	年	-		
潤滑油交換	年	-	第二沈殿槽	外観			年		-	No.1攪拌機	回転部スケール除去			年			-				
外観	年	-		再曝気槽			プロペラ確認	年	-		No.2攪拌機			プロペラ確認	年	-					
プロペラ確認	年	-				再曝気槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	第二沈殿槽		トラフの損傷、越流状況		月	○						
キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			再曝気槽		循環ポンプ	本体付着物除去	年		-	掻寄機	浮遊物の除去	月	○						
1槽	散気状態	月	○				再曝気槽	潤滑油交換	年	-	攪拌機		グリズ補充	6	-						
2槽	散気状態	月	○	再曝気槽				外観	年	-		ろ過原水槽	回転部スケール除去	年	-						
3槽	散気状態	月	○			再曝気槽		プロペラ確認	年	-	ろ過原水槽		プロペラ確認	年	-						
4槽	散気状態	月	○		再曝気槽			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	浮遊物除去	6	-						
5槽	散気状態	月	○				再曝気槽	循環ポンプ	本体付着物除去	年	-		ろ過原水槽	フリクトレベルスイッチ動作	6	-					
6槽	散気状態	月	○	再曝気槽				循環ポンプ	潤滑油交換	年	-	ろ過原水槽		本体付着物除去	年	-					
脱酸素槽	1槽	水中攪拌機攪拌状況	月			○		再曝気槽	循環ポンプ	外観	年		-	ろ過原水槽	潤滑油交換	年	-				
		オイル交換(業者)	年		-	再曝気槽			循環ポンプ	プロペラ確認	年	-	ろ過原水槽		外観	年	-				
脱酸素槽	2槽	水中攪拌機攪拌状況	月		○		再曝気槽		循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	プロペラ確認	年	-				
		オイル交換(業者)	年	-	再曝気槽				循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
脱酸素槽	3槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○				再曝気槽	循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		オイル交換(業者)	年	-		再曝気槽			循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
再曝気槽	循環ポンプ	散気状態	月	○			再曝気槽		循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		本体付着物除去	年	-	再曝気槽				循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
再曝気槽	循環ポンプ	潤滑油交換	年	-				再曝気槽	循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		外観	年	-		再曝気槽			循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
再曝気槽	循環ポンプ	プロペラ確認	年	-			再曝気槽		循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	再曝気槽				循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
第二PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-				再曝気槽	循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		プロペラ確認	年	-		再曝気槽			循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
脱気槽		散気状態	月	○			再曝気槽		循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		電磁弁動作確認	月	○	再曝気槽				循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
混和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-				再曝気槽	循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		プロペラ確認	年	-		再曝気槽			循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	-			再曝気槽		循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		プロペラ確認	年	-	再曝気槽				循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
凝集槽	No.2攪拌機	回転部スケール除去	年	-				再曝気槽	循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		プロペラ確認	年	-		再曝気槽			循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
第二沈殿槽		トラフの損傷、越流状況	月	○			再曝気槽		循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		浮遊物の除去	月	○	再曝気槽				循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
中和槽	攪拌機	グリズ補充	6	-				再曝気槽	循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		回転部スケール除去	年	-		再曝気槽			循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
ろ過原水槽	ろ過原水槽ポンプ	プロペラ確認	年	-			再曝気槽		循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		浮遊物除去	6	-	再曝気槽				循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
ろ過原水槽	ろ過原水槽ポンプ	フリクトレベルスイッチ動作	6	-				再曝気槽	循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		本体付着物除去	年	-		再曝気槽			循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
ろ過原水槽	ろ過原水槽ポンプ	潤滑油交換	年	-			再曝気槽		循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		外観	年	-	再曝気槽				循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
ろ過原水槽	ろ過原水槽ポンプ	プロペラ確認	年	-				再曝気槽	循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		再曝気槽			循環ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可  
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中 「-」…今月は該当なし

備考 ※1 No.1処理水移送ポンプ 故障中につき、ポンプ引上げ取外し、更新用ポンプを手配中。水処理には支障なし。

機械設備定期点検(2)

点検月日 令和5年3月31日

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果			
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	-	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○			
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	-			ベルトの伸び、傷み	月	○			
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	-			吸引ろ過器詰め物点検	月	○			
		硫酸	ストレーナー清掃	年	-			運転開始圧力(Mpa)	月	○			
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	-			運転停止圧力(Mpa)	月	○			
			タンク内部確認	年	-			潤滑油交換	6	-			
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○			吸込フィルタ清掃	年	-			
			タンク内部確認	年	-			タンクの清掃点検	年	-			
		凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○			第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	-	
			タンク内部確認	年	-					潤滑油交換	年	-	
	薬品注入ポンプ	メタノール※1	潤滑油交換	年	-	外観	年			-			
			No.1 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	-	プロペラ確認			年	-		
			No.2 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁			年	-		
			No.3 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	-	浮遊物除去			6	-		
		塩化第二鉄	No.4 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	-	汚泥濃縮槽			濃縮汚泥ポンプ	本体付着物除去	6	-
			潤滑油交換	年	-	潤滑油交換					年	-	
			潤滑油交換	年	-	外観					年	-	
			潤滑油交換	年	-	プロペラ確認					年	-	
薬品注入量	メタノール	実量測定(ml/分)	月	○	汚泥貯留槽			キャブタイヤケーブル絶縁	年		-		
	塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○				散気管確認	6		-		
	りん酸	実量測定(ml/分)	月	○				フリクトレベルスイッチ動作	6		-		
	凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○	給排水設備	床排水		床排水ポンプ	浮遊物除去		6	-	
ブロウ設備	No.1 曝気ブロウ	温度	3	○					本体付着物除去		6	-	
		安全弁動作	3	○					潤滑油交換		年	-	
		各接合部締付	3	○			外観		年	-			
		Vベルト張り状態	3	○			プロペラ確認		年	-			
		ベアリンググリス交換	6	-			キャブタイヤケーブル絶縁		年	-			
		ギヤオイル交換	6	-		浮遊物除去	6	-					
	No.2 曝気ブロウ	Vベルト交換	年	-		雑排水槽	雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	-			
		圧力計交換	年	-				潤滑油交換	年	-			
		吸込フィルタ清掃	年	-				外観	年	-			
		温度	3	○				プロペラ確認	年	-			
		安全弁動作	3	○				キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
		各接合部締付	3	○				浮遊物除去	6	-			
No.3 曝気ブロウ	Vベルト張り状態	3	○	第二雑排水槽		第二雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	-				
	ベアリンググリス交換	6	-				潤滑油交換	年	-				
	ギヤオイル交換	6	-				外観	年	-				
	Vベルト交換	年	-				プロペラ確認	年	-				
	圧力計交換	年	-				キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
	吸込フィルタ清掃	年	-		槽内点検		月	○					
原水槽搅拌ブロウ	温度	3	○	PH計	PH計	警報の有無	月	○					
	安全弁動作	3	○			清掃	年	-					
	各接合部締付	3	○			第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	○				
	Vベルト張り状態	3	○				KCL確認、補充	月	○				
	ギヤオイル交換	3	○			硝化槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	○				
	ベアリンググリス交換	6	-				KCL確認、補充	月	○				
汚泥貯留槽搅拌ブロウ	Vベルト交換	年	-			第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	○				
	圧力計交換	年	-				KCL確認、補充	月	○				
	吸込フィルタ清掃	年	-			混和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	○				
	安全弁動作	3	○				KCL確認、補充	月	○				
	Vベルト張り状態	3	○			中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	○				
	ギヤオイル交換	3	○				KCL確認、補充	月	○				
空洗ブロウ	ベアリンググリス交換	6	-	電極の清掃及び校正	月	○							
	Vベルト交換	年	-	電極の清掃及び校正	月	○							
	ギヤオイル交換	年	-	電極の清掃及び校正	月	○							
	Vベルト交換	年	-	電極の清掃及び校正	月	○							
	フィルタエレメント交換	年	-	電極の清掃及び校正	月	○							
	フィルタエレメント交換	年	-	電極の清掃及び校正	月	○							

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可  
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中 「-」…今月は該当なし

備考

電気設備定期点検(1/2)

点検月日 令和5年3月31日

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A) : 162A	3	87.0	82.2	85.4	○
			3	73.2	83.3	87.3	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A) : 162A	3	86.4	81.3	80.7	○
			3	81.3	80.8	86.5	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A) : 170A	3	92.5	84.4	82.5	○
			3	84.6	80.5	92.4	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A) : 3.7A	3	3.22	2.98	3.10	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	3	2.83	2.94	2.98	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	3	3.16	2.79	2.95	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	3	2.89	2.65	2.62	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	3	2.89	2.66	2.73	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	3	3.02	2.78	3.06	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
返送汚泥 ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	3	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	-	-	-	-
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	3	3.45	2.90	2.69	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
余剰汚泥ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	3	3.76	3.14	3.08	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	3	3.69	3.01	3.05	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
床排水ポンプ	14	電流値(A) : 3.7A	3	3.13	2.84	2.85	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	3	0.12	-	0.11	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	3	-	0.12	0.09	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	3	0.92	0.85	0.86	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	3	0.95	0.87	0.86	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	3	0.91	0.86	0.86	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	3	0.91	0.85	0.80	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	3	0.97	0.88	0.89	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	3	0.90	0.84	0.84	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	3	0.92	0.83	0.85	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
第一PH調整槽 攪拌機	脱水機盤 9	電流値(A) : 6.8A	3	3.91	3.59	3.68	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	3	1.64	1.58	1.52	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 9.89A	3	7.38	7.26	7.03	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	3	12.01	11.25	12.06	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	3	6.29	5.51	6.31	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.1加温 ヒーター	脱水機盤 H1	電流値(A) :	3	87.8	87.2	87.9	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.1加温 ヒーター	脱水機盤 H2	電流値(A) :	3	88	87.1	87.5	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○

注)測定値は、電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

曝気ブロワの電流値について上段は、U、V、Wで、下段はX、Y、Z、絶縁抵抗値について上段は、U-E、V-E、W-Eで、下段は、X-E、Y-E、Z-Eとします。

## 電気設備定期点検(2/2)

点検月日 令和5年3月31日

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	3	0.53	0.47	0.45	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 15.4A	3	11.67	10.83	11.91	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	3	15.16	13.56	14.88	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	3	5.73	4.91	5.16	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	3	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	3	3.37	3.12	3.19	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	3	0.90	0.84	0.85	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	3	7.90	6.94	7.40	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	3	2.61	2.54	2.57	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	3	2.63	2.53	2.61	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	3	0.95	0.89	0.90	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	3	0.90	0.85	0.86	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A) : 2.35A	3	1.63	1.54	1.50	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	3	2.71	2.60	2.58	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	3	1.02	0.99	0.96	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	6	1.21	1.11	1.06	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
空洗ブロウ	46	電流値(A) : 3.8A	6	3.71	3.49	3.75	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
汚泥貯留槽 攪拌ブロウ	47	電流値(A) : 6.8A	6	5.12	4.77	5.19	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A) : 3.5A	6	3.73	3.30	3.33	○
		電流値(A) : 3.5A	6	3.67	3.30	3.34	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	6	9.94	9.49	9.70	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
第二雑排水 ポンプ	57	電流値(A) : 9.8A	6	8.13	7.29	7.62	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6	3.55	3.43	3.13	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6	2.97	3.01	3.11	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6	3.15	2.98	2.97	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6	2.96	2.84	2.98	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6	3.26	3.20	3.19	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6	3.35	3.00	3.26	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6	3.39	3.10	3.21	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6	3.33	3.16	3.29	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします。

「-」今月は該当なし

備考 ※1 No.1処理水移送ポンプ故障中につき、引上げ離線中の為、絶縁抵抗値のみ測定実施